ふれあいネットワーク

社協だより ほほえみ

社会福祉法人 名張市社会福祉協議会
〒518-0718　名張市丸之内79（総合福祉センターふれあい内）
☎63-1111　FAX 64-3349
HP http://www.nabarishakyo.jp/

平成26年度　地域福祉活動助成事業

地域の福祉活動を応援します

「地域福祉活動助成事業」は、誰もが住み慣れたところで安心して生活していくために、名張市内で活動している“身近な地域における福祉課題への取組み”を地域全体で支援するしくみとして、活動と財源をつなげ住民の“応援しよう”という気持ちを育み、地域福祉の増進を図ることを目的としています。

この助成事業では、財源である「社協会費」、「共同募金」、「善意銀行」といった住民の皆さまによる善意の募金・寄附金がどのような目的で、どのように使われているかなどを明確にし、そして助成を受けた団体の活動啓発に取り組みます。

助成事業の申込を受付け

期間　5月7日から30日

助成対象団体及び事業

①名張市社会福祉協議会の会員である団体、地域づくり組織、又は福祉協力校。

②自発的な意思に基づき、営利を目的としない社会的活動に取り組む団体である場合は、名張市ボランティアセンターに登録をしていること。

③前年度において、共同募金運動に積極的に取り組まれた団体。

④名張市に活動拠点を置き、名張市の福祉増進を図る事業に取り組んでいる団体。

※①から④以外にも必要な要件がありますので、お問い合わせください。

【申込方法】所定の申込書類（ホームページでダウンロード可）に必要書類を添えて、名張市社会福祉協議会へ提出してください。

【審査・決定】助成金の適正な配分を行うため、各財源に基づいた審査機関で6月に審査を行い、助成可否ならびに助成額を決定し、申込団体へ通知します。

【問い合わせ】地域福祉課☎63・1111

▶地域見守り事業（高齢者サロン）

▶地域見守り事業（子育てサロン）

▶福祉協力校活動事業

★助成事業名及び財源

助成事業名【対象団体】	財源
ボランティア活動事業【ボランティア団体（法人を除く）】	共同募金
地域見守り配食事業【配食ボランティアグループ】	共同募金 善意銀行
地域見守り事業【ふれあい・いきいきサロン】	共同募金
福祉協力校活動事業	共同募金

助成事業名【対象団体】	財源
ひとり暮らし高齢者のつどい事業	補助金
イベント開催事業	社協会費
当事者・家族会活動事業【障害当事者及び介護者の家族会】	善意銀行
福祉活動備品整備事業	善意銀行

※対象団体・助成基準、額などの詳細は、お問い合わせください。

ありがとうメッセージ

紙芝居の“ぴこう船”

市民の皆さまの温かい善意のおかげで、私たちも微力ではありますが皆さまに笑顔をお届けできるように仲間と共に活動させていただきました。

紙芝居の“ぴこう船”は定期的に福祉施設や小学校へ、単発的にデイサービスへ訪問し、紙芝居を上演しています。参加者と紙芝居につながる歌を歌ったり、思い出話を聞いたりして交流させていただきました。

本当にありがとうございました。

開催案内

いずれも参加費無料（申込不要）。
ご参加お待ちしています。
地域福祉課☎63・1111

開催場所：おもちゃ図書館
総合福祉センターふれあい2階

おもちゃ図書館

障害があるなしにかかわらず“子どもたち同士、ふれあう場をもてるように…”と願いをこめて開館しています。

【日時】毎週月・火・木・金曜日
午前9時～午後4時30分

【対象者】名張市にお住まいの就学前の幼児・障害のある小学生以下の子ども ※保護者同伴

【内容】ぬいぐるみや電車のおもちゃの他、知育おもちゃや手作りおもちゃ等もありますので、ご自由にお使いください。

★ボランティアさんと遊ぼう★

ボランティアさんといっしょに折り紙や工作であそぼう♪

【日時】毎月第3火曜日
午前10時～同11時30分

開催場所：福祉まちづくりセンター
☎62・7388
ショッピングセンターリバーナ3階

★おもちゃばこ★

平日におもちゃ図書館を利用できない親子も、おもちゃ図書館を楽しもう♪

【日時】毎月第2・4土曜日
午前9時30分～午後4時30分

【対象者】名張市にお住まいの就学前の幼児・障害のある小学生以下の子ども ※保護者同伴

介護者サロン“さくら喫茶”

日頃介護をされている方、ちょっと一息つきませんか。お気軽にお立ち寄りください。

【日時】毎月第3水曜日
午後1時30分～同3時

【対象者】名張市にお住まいで、介護をされている方、介護についての悩みや相談のある方

【内容】午後1時30分～　編物やフラワーアレンジ、ストレッチ体操等、介護の合間にもできる息抜きを実践してみましょう。午後2時～　お茶とお菓子をいただきながら、のんびりと介護者仲間と交流しましょう。

誰もが　住み慣れたまちで　安心して　自分らしく　暮らせる　福祉のまちづくり

地域の福祉ニーズに
真摯に向き合い問題に取り組みます

基本目標

目標1
“総合力”により柔軟な地域福祉活動の推進
◇連携・協働の推進体制を強化します。
◇セーフティネット事業体制を強化します。
◇地域包括ケア推進に向けた体制を整備します。

目標2
自律に基づく組織経営の基盤強化
◇様変わりする経営環境へ速やかな対応をします。
◇「経営の自律性の強化」と「公益性の追求」に努めます。
◇戦略的な人事マネジメントを推進します。

拠点別事業計画

法人本部

【法人運営事業】
組織構成会員選出の理事、評議員を中心とした運営体制を推進し、新会計基準移行を機に、より安定的な財務運営と財務状況の透明性確保をめざします。また、事務局体制の再構築の検討や事業評価制度の導入、人材確保のための人事マネジメントの推進等に取り組みます。
①組織経営管理体制の強化に努めます。
②住民や福祉関係団体と協働した地域福祉の推進に努めます。

【地域福祉増進事業】
第2次地域福祉活動計画の最終年度として、第3次名張市地域福祉計画との機能連携を図るよう、第3次名張市地域福祉活動計画の策定に取り組みます。

サテライト「福祉まちづくりセンター」の開設を機に、ボランティアセンターを活性化し、地域の担い手養成を一層強化するとともに、生活支援サービスの充実に向けて取り組みます。

▲福祉まちづくりセンター

①名張市地域福祉活動計画の推進及び次期計画策定に取り組みます。
②小地域ネットワーク事業をすすめます。
③ボランティアセンターの機能強化を図ります。
④福祉まちづくりセンター運営事業をすすめます。
⑤共同募金配分事業、歳末たすけあい運動配分事業をすすめます。

【なばり暮らしあんしんセンター】
地域のセーフティネット機能の充実を目指し、福祉サービス利用援助事業、成年後見事業、生活困窮者自立促進支援事業、福祉資金貸付事業をすすめます。
①総合相談・支援体制の確立を行います。
②地域福祉権利擁護事業の啓発等に努め、速やかな利用にむけ支援体制を強化します。
③生活困窮者自立促進支援モデル事業における事業メニューを完了し、総合評価を行い、生活困窮者自立支援法施行にむけた地域体制の整備に取り組みます。
④生活福祉資金貸付事業の周知啓発に取り組みます。

【善意銀行事業】
金銭や物品による善意の寄附を預かり、適正な運用と計画的な運用を行います。

【日本赤十字社名張市地区事業】
赤十字の災害救護や国際活動等に対する事業資金への協力を積極的に呼びかけ、住民との連携を図り赤十字活動に対する理解を深めます。

在宅福祉サービス

支援を求めている方が、「地域の中で暮らすために必要としていること、気持ち、願い」に沿って、高品質のサービスを提供することを徹底して追求します。
①経営管理体制を強化します。
②業務の標準化及び適正管理に努めます。
③危機管理体制を整備します。
④資質向上、人材育成・確保を図ります。

老人デイサービス事業
要支援又は要介護の方を対象に、自宅から通いながら、入浴・食事・各種介護・機能訓練・レクリエーション等を提供します。また生活上の相談・助言、健康状態確認等利用者と家族の精神的、身体的な負担を軽減し、日々その方らしく過ごせるよう支援します。

訪問看護事業
病気や障害を持った方が、住み慣れた地域や家庭でその人らしく療養生活を送れるように、看護師が生活の場へ訪問し、病状や療養生活を看護の専門家の目で見守り、適切な判断に基づいたケアとアドバイスで、24時間365日対応し、在宅での療養生活が送れるように支援します。

居宅介護支援事業
介護を必要とする方の心身の状況、意向を踏まえ、ケアプランを作成し、各サービスが適切に提供されるよう関係機関との連絡調整等を行います。ケアマネジャーが、介護保険に関する全体的な相談のほか、介護に関するさまざまな相談にもお応えします。

昭和保育園

保護者の就労等により保育を必要とする生後6か月から就学前までの児童を保育しています。

低年齢児保育や延長保育、一時預かり事業の利用等のニーズにも柔軟に対応します。

一人ひとりの子どもの気持ちを受け入れ、子どもが意欲的に関われる環境の中で同年齢や異年齢の友だちとの遊びを通して体力・意欲を育て、友だちと感じあえるように保育の質の向上に取り組みます。
①運営体制の強化に努めます。
②特別保育事業の強化に努めます。
③保育の専門性を活かし、地域の子育て支援（マイ保育ステーション）の充実に努めます。
④子ども・子育て支援新制度に沿った事業展開の準備に努めます。

総合福祉センターふれあい

施設の維持管理や利用者の意見反映、防災対策等に取り組みます。

今年度から第3期指定管理が始まりますが、開設19年目を迎え、安心して利用していただき、福祉避難所としての機能を発揮していくためにも設備更新や大規模修繕を確実に実施できるよう、名張市に要請をしていきます。

老人福祉センター「ふれあい」

「老人福祉センター運営管理事業」と「介護予防通所事業」を実施しています。各種講座・教室やレクリエーションの提供、浴室やカラオケルーム、トレーニングマシン等の利用により、高齢者の交流や健康づくり、介護予防をすすめ、自分らしく生き生きとした生活を送れるよう支援します。

今年度から第3期指定管理が始まります。光熱費高騰や老朽施設設備の修繕、委託事業に必要な経費等、名張市に十分な協議と対応を要請していきます。
①施設設備の適切な維持管理・安全確保を図ります。
②介護予防拠点機能の強化を図ります。

平成26年度　名張市社会福祉協議会予算

（千円）

拠点	法人本部	在宅福祉サービス	昭和保育園	総合福祉センターふれあい	老人福祉センター「ふれあい」	法人全体
事業活動収入	152,740	134,280	143,337	47,000	43,655	521,012
事業活動支出	152,671	120,550	130,359	46,365	43,755	493,700
事業活動資金収支差額	69	13,730	12,978	635	△100	27,312
施設設備等収入	0	0	4,970	0	0	4,970
施設設備等支出	1,315	2,051	8,396	0	146	11,908
施設設備等資金収支差額	△1,315	△2,051	△3,426	0	△146	△6,938
その他活動収入	5,815	0	2,689	0	1,500	10,004
その他活動支出	4,569	4,520	7,658	635	876	18,258
その他活動資金収支差額	1,246	△4,520	△4,969	△635	624	△8,254
予備費支出	0	1,342	1,433	0	378	3,153
当期資金収支差額	0	5,817	3,150	0	0	8,967
前期末支払資金残高	29,488	50,289	34,135	7,099	0	121,011
当期末支払資金残高	29,488	56,106	37,285	7,099	0	129,978

★事業計画・予算の詳細はホームページでもご覧いただけます。http://www.nabarishakyo.jp/profile/j_keikaku/index.html

未来、笑顔、希望。取り戻せる、守り抜ける。そのために、支え合う。

5月 赤十字月間

愛の力を信じている。
活動資金にご協力ください。

赤十字の災害救護、国際活動、医療活動と看護師養成、血液事業、奉仕団、青少年赤十字活動などの各種事業は、毎年皆さまからご協力いただいております事業資金により支えられております。

5月の赤十字月間は、このような赤十字活動をご理解いただくとともに、事業資金にご協力いただくための推進月間です。どうか皆さまのあたたかいご支援をよろしくお願いいたします。

赤十字講習会

日本赤十字社三重県支部では、健康と安全を守る講習会を県内各地で実施しています。講習の内容・時間等、皆さまのご希望にあわせて開催することができますので、お気軽にお声かけください。

【問い合わせ】日本赤十字社三重県支部名張市地区事務局　名張市社会福祉協議会（☎63・1111）

6月　社協会費ご協力のお願い

社会福祉に関心をもち、社協の趣旨目的に賛同してくださる住民の皆さまや団体に会員になっていただき、地域福祉を推進していくための財源として、会費の納入をお願いしています。いただいた会費は、各地域の福祉活動を始め、啓発事業、法人運営に使わせていただきます。一人でも多くの方に社協の活動をご理解いただき、会員としてご加入いただきますようお願いいたします。

◆社協会費の種類

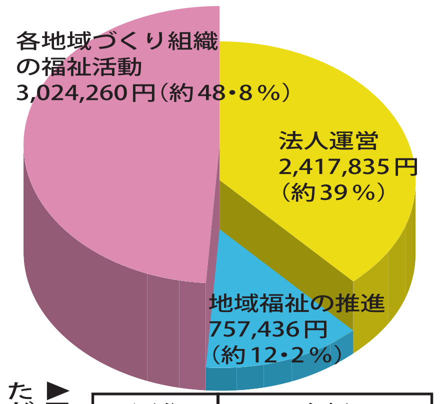
世帯会員
一世帯300円
区長さん・自治会長さんを通じ、市内全世帯の皆さまにお願いしています。

組織構成会員
一口500円
地域住民、福祉関連分野、地域福祉の推進に必要な団体・法人に加入いただき、社協事業に参画していただきます。社協の運営についての重要事項の決定にも参加していただく理事や評議員の選出母体となります。多くの団体、法人のご加入をよろしくお願いします。

賛助会員
一口5000円
社協の活動を資金面で支援してくださる個人、企業、団体にお願いしています。

【問い合わせ】総務課☎63・1111

平成25年度の使いみち



▶平成25年度ご協力いただいた会費の内訳

区分	金額
世帯会費	6,048,531円
組織構成会費	141,000円
賛助会費	10,000円
合計額	6,199,531円

老人福祉センター「ふれあい」
☎63・7397

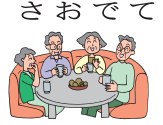
ご存知ですか？

老人福祉センター「ふれあい」は名張市に住所を有する65歳以上の方が、ご利用いただける施設で、お風呂やカラオケ等があり、年間を通じて様々な行事を開催しています。

ご利用方法等、詳しくは直接又は電話でお問い合わせください。

【施設利用料】1日200円　※別途参加費が必要な行事あり。

随時見学も受付けていますので お気軽にお越しください。



行事案内

ふれあい交番の日
名張駅前交番から来ていただきます。

▲警察官によるお話の様子

【日時】毎月1回、午後12時20分～同40分

映画会
【日時】毎月月曜日～土曜日の1週間、午後1時～同3時
※内容はお問い合わせください。

替わり風呂の日
【日時】毎月第3土曜日、午前10時～午後3時

▲森林の湯（月替わり）

参加者募集

デュエットカラオケ大会
【日時】6月14日（土）午前10時～正午予定
【定員】30組（先着順）
※定員になり次第締切
【募集締切】5月31日

（土）

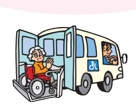
スクエアステップ教室
～随時受付中～
【日時】毎週金曜日（祝日を除く）午後1時30分～同3時
【参加費】4月、7月、10月、1月からの3ヶ月毎に、300円（保険料含む）
※別途施設利用料要
詳しくは、直接又は電話で老人福祉センター「ふれあい」☎63・7397へお問い合わせください。

お知らせ

6月、7月に計画中の行事です。日時、お申し込み方法等詳しくは老人福祉センター「ふれあい」☎63・7397へお問い合わせください。
▼マシン・トレーニング教室（6月スタート）
▼七夕カラオケ大会（7月上旬の土曜日）
▼ビリヤード大会（7月下旬の土曜日）

居宅介護支援事業所
「ふれあい」（相談援助）
☎63・1441

通所介護事業所
「ふれあい」（在宅介護）
☎63・1207



訪問看護ステーション
「ふれあい」（在宅療養）
☎64・4913

可能な限り在宅での生活が送れるように支援します。
介護や療養での困りごとなど、お気軽にご相談ください。

なばり暮らしあんしんセンター

☎ 0800・200・7831（なやみ一緒に）

受付時間（年末年始を除く）
平日午前10時～午後4時

お金や家庭、健康問題など、さまざまなお悩みごとのご相談をお受けします。ご相談は無料です。

昭和保育園

名張市丸之内67－10
▽保育園☎63・1767
▽マイ保育ステーション☎64・5800

26年度がスタートしました

昨年度、年中組の時に園庭に植えたチューリップが咲き誇り、昭和保育園の新年度が始まりました。マイ保育ステーションも連日賑わっています。在宅親子で遊びに来てください。妊婦さんの参加もお待ちしています。毎週木曜日はイベントを行っています。育児相談やナースの身体測定等も行っていますので、お友だちを誘って遊びに来てくださいね。

▶年長組（らいおん組）になったよ

▶チューリップきれいだね

名張地区交通安全大会に参加

【日時】5月24日（土）午後1時～同3時
【場所】ADSホール
【主催】名張地区交通安全協会
【入場料】無料

昭和保育園では普段から、一人ひとりが尊い存在であり、大切なたったひとつの命ということを子どもたちに伝えています。

当日は幼児組が、日頃より一生懸命練習している“みんなの交通安全”という体操をご来場の皆さまに発表します。ぜひご来場ください。

▶みんなの交通安全体操の練習の様子

▶交通ルールを守ってお散歩に行ったよ

ありがとうございました

平成26年2月1日～3月31日までにご寄附いただいた方

名張市善意銀行
▼日本基督教団名張教会様7500円
▼ユニー株式会社“小さな善意で大きな愛の輪”運動アピタ名張店店長柴田孝浩様5万5190円
▼日本女子テニス連盟三重県支部様2万363円
▼匿名5万円
▼特定非営利活動法人生活支援グループこんにちは様血圧計一式
▼一般財団法人東海地方郵便局長協会様車いす3台

法人寄附
▼とれたて名張交流館運営協議会様39万6426円

名張市社会福祉協議会では職員を募集しています

【共通必要資格】
普通自動車運転免許

訪問看護ステーション
看護師（正規職員又は臨時職員）
【資格】看護師資格

昭和保育園
保育士（臨時職員又は登録職員）
【資格】保育士資格

通所介護事業所
看護職員（正規職員又は臨時職員及び登録職員）
※正規・臨時は看護師。登録は准看護師も可。
【資格】看護師資格又は准看護師資格（登録職員のみ）

介護員（臨時職員又は登録職員）
【資格】介護福祉士又は介護職員初任者研修修了者（旧ヘルパー2級）で実務経験3年以上

応募方法・応募締め切り等詳しくはホームページをご覧いただくか、総務課☎63・1111（平日午前8時30分～午後5時15分）にお問い合わせください。

次号は**7月12日**を予定しています
「ほほえみ」の発行と🪶マークの事業には赤い羽根共同募金配分金の一部を活用しています。